

単価契約（郵便による見積合せ）実施要領

1 見積合せに付する事項、見積合せに参加する者に必要な資格に関する事項等

発注案件名称：令和4年度枚方市国民健康保険特定保健指導等業務委託
発注番号：03GAY-8
入札方式：見積合せ
契約方式：単価契約
申請書・見積書等郵送締切日：令和4年1月27日
見積合せ執行日時/場所：令和4年2月1日 午前11時30分 枚方市役所 本館3階 第5会議室
履行期間：契約締結日から令和8年3月31日まで
施行場所：枚方市指定場所
発注者：枚方市市長

予定価格及び最低制限価格

予定価格 設定あり（事後公表）

最低制限価格 設定なし

※上記価格には、消費税及び地方消費税を含む。また、小数点以下の端数がある場合は切捨て。

業務概要

枚方市国民健康保険特定保健指導等業務一式
（詳細は、別紙仕様書参照のこと）

業種

その他委託

支払条件

毎月出来高払い

設計図書

設計図書（仕様書等）は、枚方市ホームページ（入札・契約情報→郵便入札関係情報）からダウンロードすること。

参加申請書

枚方市ホームページ（入札・契約情報→郵便入札関係情報）よりダウンロードすること。

※ 単価契約〔随意契約（郵便による見積合せ）〕参加申請書

専用封筒配布場所

枚方市総務部契約課（枚方市役所 本館3階）にて配布。

質疑メール締切期限

令和4年1月19日 正午まで

質疑はEメールのみとする。会社名及び担当者名を必ず明記すること。（※質疑書の様式は、枚方市ホームページ（入札・契約情報→様式ダウンロード内）の「質疑回答書」を使用してください。）

質疑メール送付先 keiyaku-itaku@city.hirakata.osaka.jp

回答日時等

令和4年1月21日 午後1時より 契約課ホームページ「質疑回答公表」に掲載。

発注条件

【地域区分】

市内業者、準市内業者、市外業者

【登録業種】

「その他委託」※業種は問わない

【元請実績】

特定保健指導事業について、初回面接・継続支援（積極的支援）・実績評価を実施し、最終報告までを含んだ業務を受注し完了した元請としての履行実績を有すること。

【配置予定業務責任者】

直接雇用する業務責任者を配置すること。

【その他の条件】

1. 見積書郵送締切日において、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4（同令第167条の11第1項において準用する場合を含む。以下同じ。）第1項各号のいずれか又は同令第167条の4第2項各号のいずれにも該当しないこと。
2. 見積書郵送締切日において、枚方市入札参加停止、指名停止等の措置に関する要綱に基づき、一般競争入札への参加の停止又は指名競争入札の指名の停止（以下「入札参加停止」という。）の措置を受けていないこと。
3. 見積書郵送締切日において、枚方市公共工事等暴力団排除措置要綱に基づき、枚方市暴力団排除条例（平成24年枚方市条例第45号）第8条の規定による措置を受けていないこと。
4. 前各号に掲げるもののほか、入札参加停止の措置事由に該当し、入札に参加させることが適当でないと認められる者でないこと。
5. その他、本仕様の内容を充足すること。

見積書

枚方市ホームページ（入札・契約情報→郵便入札関係情報）よりダウンロードすること。

（見積書作成に係る注意事項）

- ・見積書の金額（単価・金額・総合計金額）は、消費税及び地方消費税を含む金額を記入すること。
- ・見積書にある各項目の単価にそれぞれの予定数量を乗じた金額を合計し、総合計金額を算出すること。

決定方法

各項目の単価（税込）に予定数量を乗じた金額を合計し、その総合計金額の最も低い者を落札候補者とする。ただし、各項目の単価がそれぞれの予定価格（単価）の制限の範囲を上回った場合は、総合計金額の最も低い者から順番に協議を行い、全項目が予定価格（単価）の制限内となった者を落札候補者とする。

上記決定方法により落札候補最上位者となった者は、本市の指定する日時までに下記の「開札後提出書類」を契約課へ提出すること。

（提出がない場合又は参加条件及び本業務仕様書の内容を満たしていない場合は、落札者と認めない。またこの場合、次順位者を繰り上げて落札候補者とし、同様の審査を行う。）

開札後提出書類（落札候補者のみ）

1. 発注条件である元請実績を証する書類（契約書原本とその写し、設計書、仕様書等業務内容を示すもの）
2. 配置予定業務責任者の雇用関係を証明する書類（健康保険被保険者証の写し（「保険者番号」、「被保険者等記号・番号」及び「QRコード」にマスキングを施すこと。）、住民税特別徴収税額（変更）通知書の写し、雇用保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金保険被保険者標準報酬決定通知書の写し（「被保険者整理番号」及び「基礎年金番号」にマスキングを施すこと。）のいずれか）
3. その他、落札候補者に対し本市が指定する書類（指定する書類がある場合は落札候補者決定連絡時に通知）

参加業者及び立会人公表日

令和4年1月31日 枚方市ホームページ（入札・契約情報→郵便入札関係情報）にて公表。

※公表時に「立会人」と表示された者は原則見積合せ日時に指定場所へお越しください。

立会いに代表者以外の方が来られる場合は、立会人委任状（入札・契約情報→郵便入札関係情報）よりダウンロードすること。）を持参して下さい。

2 見積合せ及び見積合せ参加資格の審査

- (1) 見積合せ参加者は、郵便により見積りを行うこと。指定された郵送方法によらない見積りは受け付けない。
- (2) 見積書には、金額（各見積り単価）、会社の住所、商号又は名称及び代表者職氏名を記入し、届け出た使用印鑑を鮮明に押印すること。
- (3) 見積書は、入札書封筒（青色）に入れ、封緘すること。見積書の日付については、公表日から開札日までを有効とする。
- (4) 入札書封筒（青色）の表面に、入札日（見積合せ日）、発注番号及び件名を、裏面に所在地、商号又は名称及び代表者職氏名を記入し、届け出た使用印鑑で押印（裏面割印）すること。
- (5) 封筒の郵送について
 - ア 見積書を封緘した入札書封筒（青色）を入札書在中封筒（緑色）に入れること。
 - イ 参加申請書とその他本市が指定する見積合せ参加に必要な書類は、入札参加申請書類在中封筒（オレンジ色）に入れること。参加申請書の日付については、公表日から開札日までを有効とする。
 - ウ 緑色とオレンジ色の封筒裏面の発注番号、件名、会社の住所、商号又は名称、代表者職氏名及び電話番号を記入すること。（入札書在中封筒の差出人の下の余白には業者登録番号も記入）
 - エ 入札書在中封筒（緑色）及び入札参加申請書類在中封筒（オレンジ色）をそれぞれ別々に「一般書留郵便」又は「簡易書留郵便」で、郵送期限までに枚方郵便局（枚方北局・枚方東局は不可）に必着するように郵送すること。なお、見積合せが終わるまで差出控えを保管すること。
- (6) その他
 - ア 資料の作成に係る費用は、提出者の負担とする。
 - イ 提出された資料は、返却しない。
 - ウ 見積合せ参加資格の審査は、申請書・見積書等郵送締切後に行うものとする。ただし、見積合せ参加資格の審査により見積りを認められた者であっても、落札者決定に必要な審査の結果、落札者としての要件を満たしていない又は満たしていることを確認できない場合は落札者とししない。
 - エ 見積合せは、複数の職員が行うものとする。

3 契約の締結

契約書は、本市所定のものを使用する。

4 契約を締結しない場合

申請書・見積書等郵送締切日から契約締結日までの期間において、落札者が次の各号のいずれかに該

当する場合は、当該落札者と契約を締結しない。

- (1) 無効な見積りであったことが明らかになった場合
- (2) 申請書・見積書等郵送締切日の日の後に入札参加資格の要件を満たさないこととなった場合
- (3) 申請書・見積書等郵送締切日の後に「1の【その他の条件】1.から4.」に該当することとなった場合

5 見積りの無効

次の各号のいずれかに該当する見積りは、無効とする。

- (1) この公告に示した見積合せ参加に関する諸条件を満たさない者又は虚偽の申請を行った者のした見積り
- (2) 枚方市契約規則に規定する入札無効要件中、入札を見積りと読み替えた場合にこれに該当する見積り
- (3) 入札書封筒、入札書在中封筒、及び入札参加申請書類在中封筒が「一般書留郵便」又は「簡易書留郵便」の局留め郵便以外の方法で契約課へ届けられた場合
- (4) 入札書封筒、入札書在中封筒、及び入札参加申請書類在中封筒(入札参加申請書類在中封筒を任意の封筒に貼り付けた場合を含む。)以外の封筒で郵送された場合
- (5) 入札書封筒、入札書在中封筒、及び入札参加申請書類在中封筒が郵送期限までに枚方郵便局に必着していなかった場合
- (6) 見積書及び入札書封筒に届出のある使用印鑑が押印されていない場合
- (7) 一通の封筒に複数の見積書が入っていた場合
- (8) 入札参加申請書類在中封筒に参加申請書その他必要書類が同封されていない場合
- (9) 入札書封筒、入札書在中封筒、及び入札参加申請書類在中封筒において、申請者又は発注業務が特定できなかった場合
- (10) 発注番号と件名が不一致の場合
- (11) その他申請者又は発注業務を特定できなかった場合
- (12) その他見積合せに関する条件に違反した者の見積り

6 見積合せの中止等

次のいずれかに該当するときは、見積合せを中止し、又は見積合わせを延期することがある。

- (1) 不正な見積が行われるおそれがあると認めるとき。
- (2) 災害その他やむを得ない理由があると認めるとき。
- (3) 見積者又は見積の参加資格の審査により当該見積合せの参加を認められたものが2人に満たないとき。ただし、公表を再度行って実施する場合及び市外業者までを対象として実施した見積合せについては、この限りではない。

7 見積合せ参加者名の公表

見積合せ参加者名の公表は、指定日に行う。また、同時に立会人の指名表示も行う。

※ 見積合せ参加者名・参加者数等を探る行為は、本市の入札参加(指名)停止措置になるのみでなく、刑法(明治40年法律第45号)第96条の6第1項「公契約関係競売等妨害」に当たることがありうる。当該事実があれば、警察当局へ報告する等、毅然とした態度で対応するのぞきされたい。

8 一括再委託等の禁止

- (1) 受注者は、業務の全部を一括して、又は設計仕様書において指定した部分を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- (2) 受注者は、業務の一部を第三者に委任し、又は請け合わせようとするときは、あらかじめ、発注者の承諾を得なければならない。ただし、発注者が設計仕様書において指定した軽微な部分を委任し、又は請け合わせようとするときは、この限りでない。

9 談合その他不正行為の対応

本見積合せについて、談合等その他不正行為が認められた場合は、公正取引委員会及び警察当局へ通報するなど、厳正に対応するのぞきされたい。

10 その他

不正な見積りが行われるおそれがあると認めるときは、無効の見積書についても開札するものとする。

11 問い合わせ先

大阪府枚方市大垣内町 2 丁目 1 番 20 号

枚方市総務部契約課（枚方市役所本館 3 階） 電話（072）841-1345